



# 日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043(222) 7207 番

95.8.8 No.4237

# 争闘鉄国の場の念正 全力で8・15集会へ!

前号でもふれたとおり、国鉄闘争が重要な正念場を迎えている。この間国鉄闘争をめぐる起きている事態は、この十年間の闘いが、その成否を決する重大な局面を迎えていることを示している。政府・運輸省は、「十年目」を前に、分割・民営化の矛盾が一斉に噴きだそうとしている状況や、大失業時代の到来という事態に直面して、「これ以上清算事業団闘争が続いたら大変なことになる」と考えている。一〇四七名の闘いが、十年に及ぶ攻撃をはね返し、くじけず闘いぬいたことによつて、敵の側は追いつめられている。

清算事業団闘争を根底で支えたのは、二波のストライキへの決起をはじめとした動労千葉の闘いであつた。われわれは、改めて、自信と確信をもつて、進んできた道の正さを確認することができよう。

## 敵は追いつめられていく!

分割・民営化政策は、二七兆円の累積債務、貨物・三島JRの経営破たん象徴されるとおり、「十年目の総括評価」を前に、とりつくりようのない大失敗、大破産に直面している。この三月には、経団連が、現在の交通基盤の在り方を抜本的に見なおすことの必要性を提言し、運輸大臣も、「JR全体の経営の在り方の再検討」を指示した。十年目まで残すところ一年半。

敵は、集積した矛盾の激発を前にぎりぎりまで追いつめられていくのである。

しかもそこに、清算事業団闘争が厳然として存在し、「十年戦争を辞さず」という構えで、国家的不当労働行為を弾劾し続けているのだ。さらに、全国の労働委員会が不当労働行為であると認定したこの国家的不当労働行為と表裏の関係として、経営の中枢がJR総連・革マルと癒着し、一体化するという、あまりにも異様な、グロテスクな労働関係をつくりだしてしまつたという問題がひかえている。政府・運輸省は、明らかにこうした一切合財の問題に決着をつけなければならぬと判断している。われわれの闘いが、敵を追いつめたのだ。今こそ、泰然自若として原則を貫こう。

## 労働運動全体の最大の焦点に!

出口のない経済危機・政治支配の危機が進行している。支配階級は、労働運動を解体し、労働者を虫けらのように扱い、危機管理・有事体制の確立、憲法改悪、戦争のできる国家への道をつき進もうとしている。大失業時代が到来しようとしている。このような情勢のなかで、十年に及ぶ国家をあげた未曾有の攻撃に屈することなく、一千名の解雇撤回の闘いを貫いている清算事業団闘争のもつ位置は、格段に大きくなっているのだ。

この間の政府・運輸省による政治的決着の動きは、清算事業団闘争が、大失業時代に抗する闘いの火種となることを恐れ、その火種を事前に消すことを目的とした攻撃でもある。

## JR総連解体は最重要の課題!

この間の一連の動きの重要な特徴は、分割・民営化攻撃の最大の暗部とも言える、JR東日本を中心とした、あまりに異様な革マルとの癒着体制を、支配権力の側から清算しようとしていることである。

革マル派は、「一億九千万円の秘密献金」などという自作自演のデマを根拠に、組織をあげて、国労・清算事業団闘争解体運動—JR総連防衛運動を開始している。動労千葉に対してもJR総連・革マルが当局以上に主導する形で、勝浦運転区廃止攻撃が仕かけられている。

こうした事態の背景にあるのは、修めに使い捨てられ、ご用済みにされようとしているJR総連・革マルの危機である。

政府・運輸省が意図しているのは、清算事業団闘争の決着と串刺しにする形で、JR総連・革マルとJR東日本の癒着体制を解体しようということだ。

われわれは、今こそ、国鉄労働者自身の力でJR総連を解体する闘いに全力で立ちあがらなければならない。JR総連・革

マル解体・一掃の闘いは、不当解雇撤回の闘いをはじめ、強権的な労務支配や大合理化を粉砕する闘い、そして、労働運動の再生をめざす闘いなど、一切の闘いとつて、今や最重要の課題である。

## 「九条連運動」を粉砕しよう!

とくに、「憲法九条を世界に広める」なるデマ運動を粉砕するため、全力で立ちあがろう。「九条連運動」は、JR総連・革マルの組織的危機をのりきるために、知識人や文化人をだまして動員し、それを隠れみのにして延命をはかる運動にほかならない。あたかも、JR総連がまともな労働組合であるかのように押しだすためのペテンだ。われわれは、国鉄労働者の人権を踏みにじり、膨大な首切りや差別・選別、不当労働行為の先兵となつてきた輩が、「憲法を守る」などと語ることなど絶対に許せない! そもそも革マルという党派は、自らが生き残るためには、どんな恥しらすなことでもやる党派だ。われわれは、国鉄闘争勝利のためにも、「九条連運動」を断固解体する。

八・一五集会は、「九条連運動」を粉砕する意味でも決定的に重要な集会だ。情勢は、反転攻勢への好機! 今こそ積年の恨みを解き放ち、JR総連解体の闘いに起とう。全力で「八・一五労働者市民の集い」へ!